



Calbee

カルビーグループ決算説明会

2023年3月期第3四半期

2022年4月1日～2022年12月31日

※カルビーの代表産地である北海道で撮影しています。

TSE code : 2229
カルビー株式会社
2023.2.6

2023年3月期第3四半期業績（3か月）

決算サマリ（3か月）

価格改定後の国内および海外のスナック需要が堅調に推移したことにより、増収増益
 原材料・動力費の高騰は想定範囲に収まる

- **売上高** <国内> 価格改定効果とスナック需要増で増収
 <海外> 北米および英国が好調
- **営業利益** <国内> 改定効果および販売数量増でコスト高騰を吸収
 <海外> 新型コロナウイルス感染再拡大による市場環境の悪化で中華圏が計画割れ
 国内：コスト高騰△34億円、改定効果+39億円
 海外：コスト高騰△8億円、改定効果+16億円
- **当期純利益** 為替差損14億円（前年同期比△19億円、計画比△17億円）

（億円）

	2023年3月期 第3四半期実績	2022年3月期 第3四半期実績	伸び率	2023年3月期 第3四半期計画	計画比
売上高	753	650	+15.8%	733	102.7%
国内	565	498	+13.4%	538	105.0%
海外	188	152	+23.6%	195	96.4%
営業利益	78	76	+3.1%	74	105.7%
営業利益率	10.4%	11.7%	△1.3pts	10.1%	+0.3pts
国内	71	72	△0.8%	60	117.9%
海外	7	4	+70.1%	14	51.9%
経常利益	63	80	△20.6%	77	82.8%
特別損益	△1	3	-	△2	-
当期純利益※	42	55	△23.6%	46	92.4%

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

2023年3月期第3四半期業績 国内事業（3か月）

- **売上高**
 - <スナック> 価格・規格改定を行った製品が各販売チャネルで伸長
旅行需要回復に伴い土産用製品好調
 - <シリアル> 価格改定後、需要減退
 - <その他> 甘しょ事業が堅調に推移

- **営業利益** 原材料価格や動力費の高騰を売上数量増と改定効果でカバー

(億円)

	2023年3月期第3四半期		
		前年同期比	
国内売上高	565	+67	+13.4%
スナック	533	+61	+12.9%
ポテトチップス	261	+31	+13.4%
じゃがりこ	107	+16	+17.2%
新価値製品・その他スナック	165	+14	+9.4%
シリアル	52	△5	△8.5%
その他（甘しょ・ばれいしょ・役務提供）	44	+7	+20.4%
リベート等控除	△64	+3	—
国内営業利益	71	△1	△0.8%
営業利益率	12.6%	△1.8pts	—

※ 「スナック」「シリアル」「その他（甘しょ・ばれいしょ・役務提供）」の売上高はリベート等控除前の金額を記載しています。

2023年3月期第3四半期業績 国内事業（3か月）

掘りだそう、自然の力。



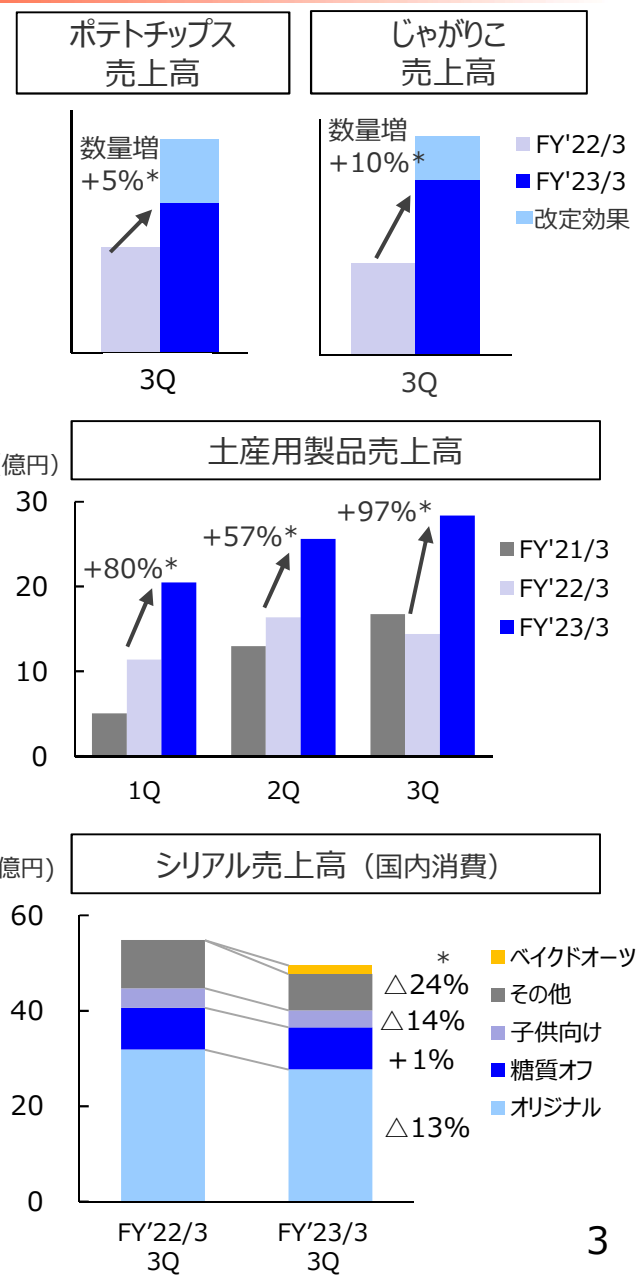
*前年同期比

スナック

- ポテトチップス：**
 - 北海道産原料ばれいしょの収穫増と需要堅調により、9月の価格改定後も数量が伸長
 - 発売30周年を迎え、リニューアルした「堅あげポテト」と年末需要期の大容量サイズが好調
- ジャがりこ：**
 - 全チャンネルで定番品好調、アイテム数を増やした期間限定品も寄与
- 新価値製品・その他スナック：**
 - 土産用製品は、全国旅行支援による国内旅行の増加と水際対策の緩和によるインバウンド需要の回復で、「じゃがポックル」等が大きく伸長
 - コーン系スナックは秋の改定を見送ったことにより他製品から需要がシフトし、増収

シリアル

- 価格改定を契機に市場全体の需要が減退
TVCMや増量キャンペーンを実施したものの、減収
- オリジナルの機能性強化等でリカバリーを図る



2023年3月期第3四半期業績 海外事業（3か月）

(億円)

<地域別実績>	2023年3月期第3四半期			
		前年同期比		為替影響除く 実質伸び率
海外総売上高	188	+36	+23.6%	+10.9%
北米	56	+16	+41.8%	+15.7%
中華圏	66	+9	+15.1%	+2.3%
その他	93	+19	+26.1%	+15.0%
リベート等控除	△27	△8	—	—
海外営業利益	7.1	+2.9	+70.1%	—
営業利益率	3.8%	+1.0pts	—	—
北米	1.5	+2.7	—	—
中華圏	3.1	+0.7	+27.6%	—
その他	2.5	△0.5	△15.4%	—

※ 地域別の売上高はリベート等控除前の金額を記載しています。

2023年3月期第3四半期業績 海外事業（3か月）

掘りだそう、自然の力。



*前年同期比

北米

■ 売上高

- 「Harvest Snaps」のマーケティング活動と価格改定効果で好調継続

■ 営業利益

- 「Harvest Snaps」の好調によりOEMの不振をカバー

中華圏

■ 売上高

- 新型コロナウイルスによるロックダウンと感染拡大で計画通り売上を伸ばせず
- スナックは「Jagabee」やBaby & Kids向け製品が伸長
- シリアルは「フルグラ 糖質オフ」や現地OEM生産のミューズリーが貢献するも、市場が縮小し減収



Baby & Kids
新製品



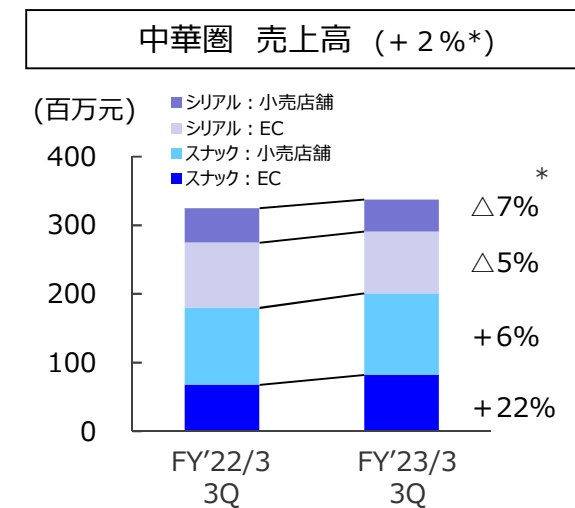
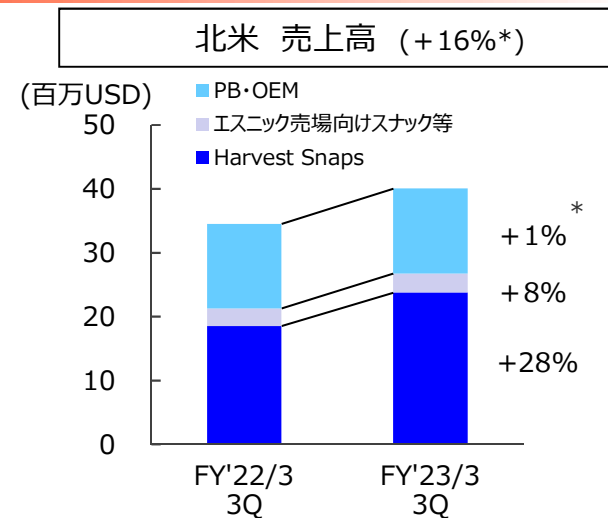
現地OEM生産の
ミューズリー

■ 営業利益

- ブランディング、販売強化のためのプロモーション費用を計画通り投入

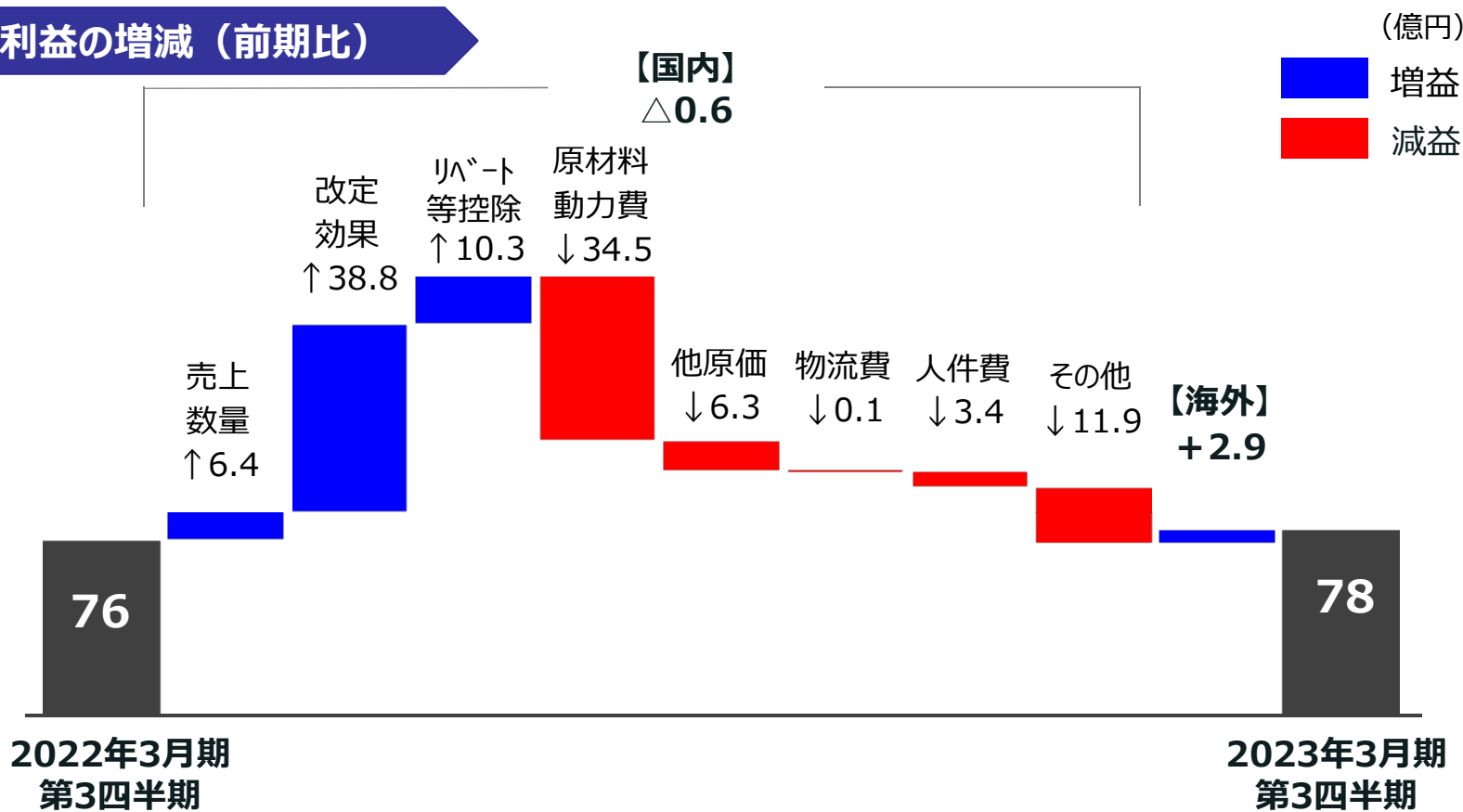
その他地域

- 売上高は、英国、インドネシアが好調、タイのGreenday Global社の連結子会社化が寄与
- 営業利益は、輸送コストや原材料価格の高騰を改定効果で吸収できず減益



2023年3月期第3四半期業績 営業利益分析（3か月）

営業利益の増減（前期比）



【国内】

- リベート等控除 : 販促費の継続的な改善活動が奏功
- 原材料・動力費 : 食油(△9億円)、包材(△6億円)、国産ばれいしょ(△2億円)、輸入原料(△2億円)、動力費(△9億円)
- 他原価 : 慢性的労働力不足への対応による労務費増(△4億円)
- その他 : 価格・規格改定に合わせて広告宣伝費を投下(△5億円)
直接取引に伴うリベート等控除からの科目変更(△3億円)

【海外】

改定効果(+16億円)、原材料・動力費(△8億円)

2023年3月期第3四半期業績（9か月）

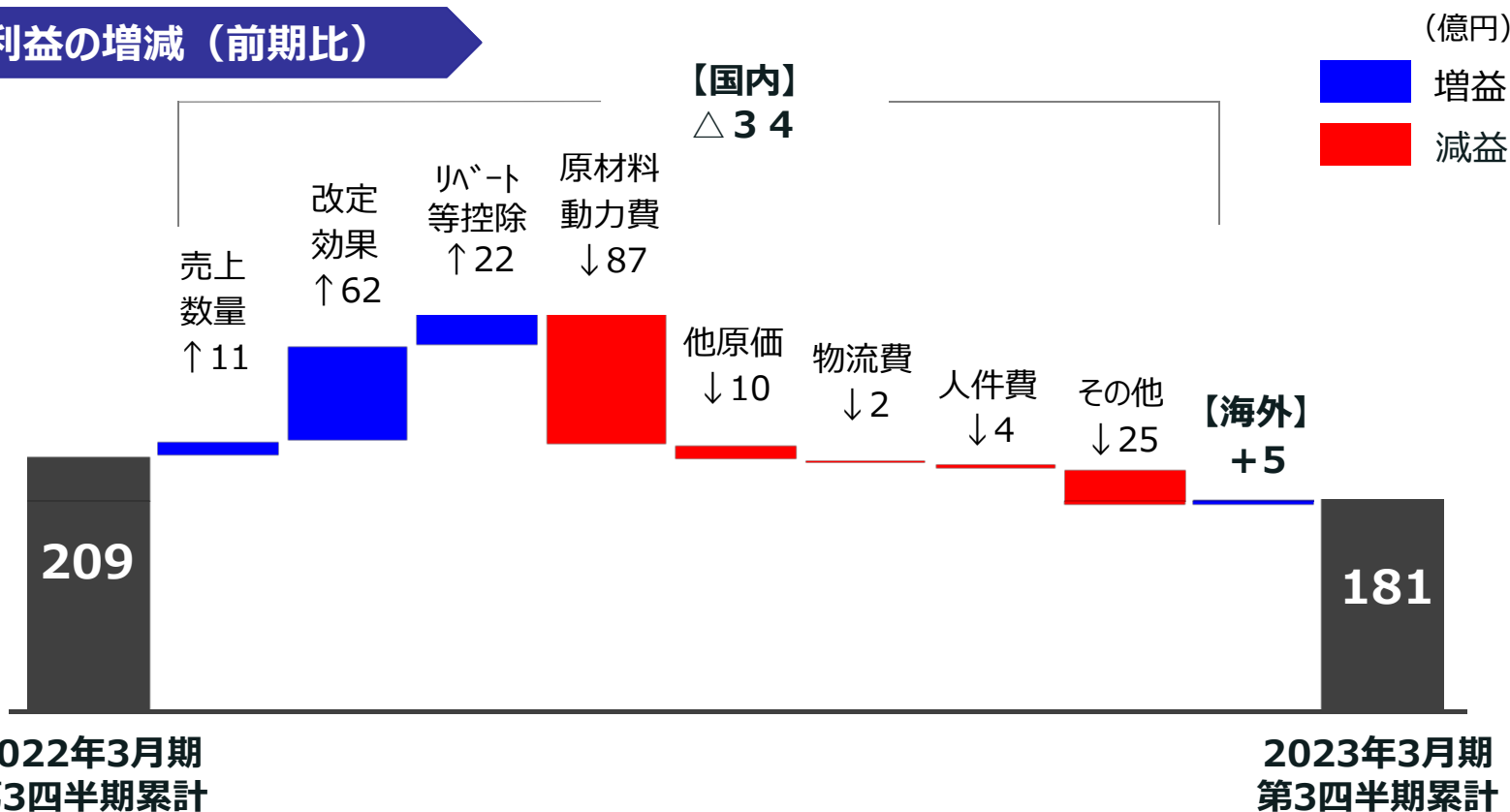
(億円)

	2023年3月期 第3四半期実績	2022年3月期 第3四半期実績	伸び率	2023年3月期 第3四半期計画	計画比
売上高	2,085	1,855	+12.4%	2,065	101.0%
国内	1,543	1,433	+7.7%	1,516	101.8%
海外	542	422	+28.5%	549	98.7%
営業利益	181	209	△13.5%	176	102.4%
営業利益率	8.7%	11.3%	△2.6pts	8.5%	+0.1pts
国内	160	194	△17.4%	149	107.2%
海外	21	15	+35.4%	27	75.7%
経常利益	191	216	△11.6%	204	93.5%
特別損益	△1	1	—	△3	—
当期純利益 ※	125	147	△14.8%	129	97.3%

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

2023年3月期第3四半期業績 営業利益分析（9か月）

営業利益の増減（前期比）



【国内】

- リポート等控除 : ばれいしよ不足影響による販促抑制や継続的な販促費の改善
- 原材料・動力費 : 食油(△15億円)、包材(△15億円)、輸入原料(△13億円)、国産ばれいしよ(△5億円)、動力費(△20億円)
- 他原価 : 慢性的労働力不足への対応による労務費増(△8億円)、減価償却費(△2億円)
- その他 : 価格・規格改定に合わせて広告宣伝費を投下(△7億円)、直接取引に伴うリポート等控除からの科目変更(△7億円)、社会活動の正常化に伴う費用増

【海外】

改定効果(+43億円)、原材料・動力費(△27億円)

2023年6月の価格・規格改定

実施時期	2022年3月期	2023年3月期			2024年3月期
	2022年1-2月	2022年6-7月	2022年9月-10月	2022年11月	2023年6月
対象製品					
対象製品 売上高	800億円	230億円	1,200億円	180億円	820億円
改定率	内容量: △5% 想定価格: +7-10%	内容量: △10% 想定価格: +10-20%	想定価格: +10-20%	想定価格: +10-20%	想定価格: +3-15%

參考資料

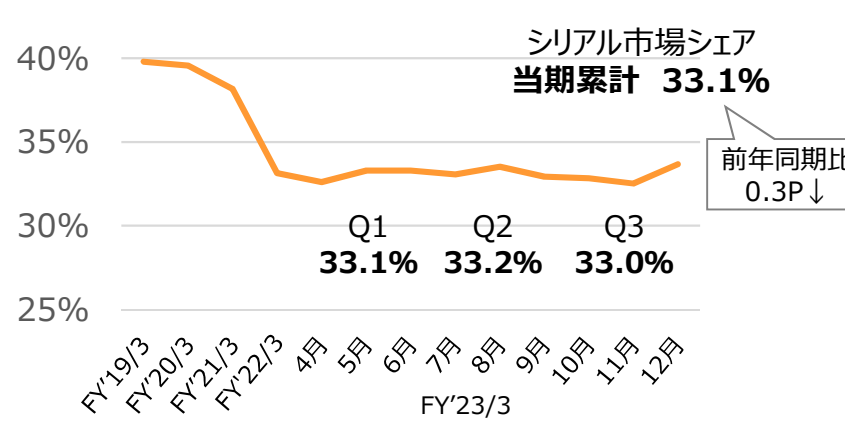
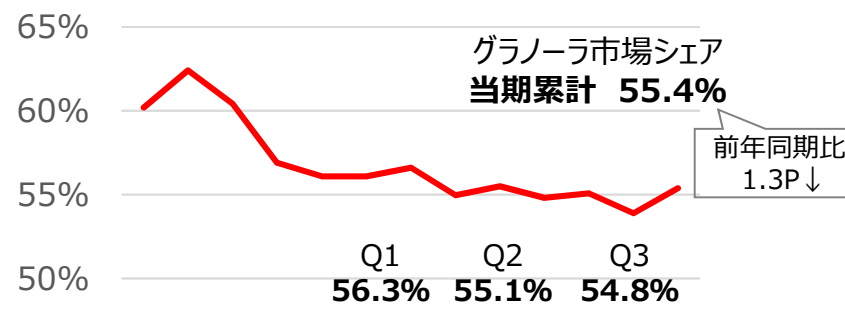
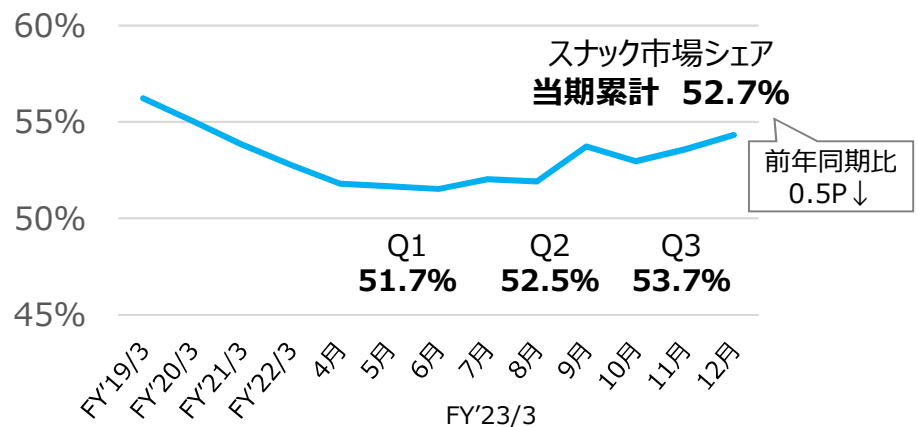
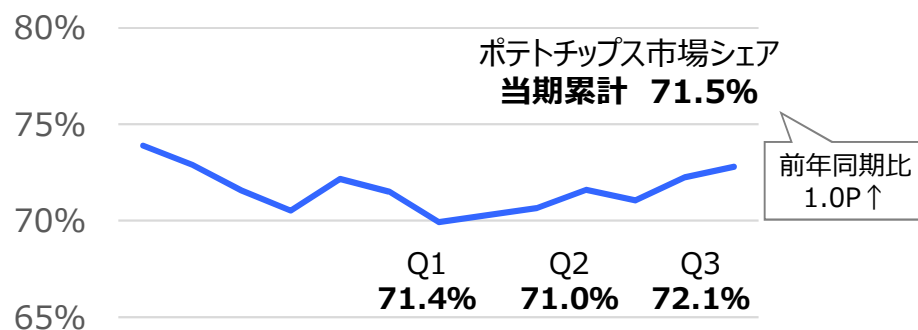
連結損益計算書

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期 (3か月)			2023年3月期 第3四半期 (9か月)				
		構成比 (%)	前期比 (%)	計画比 (%)		構成比 (%)	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	75,287	100.0	+15.8	102.7	208,499	100.0	+12.4	101.0
売上総利益	25,672	34.1	+13.0	108.9	68,448	32.8	+5.6	103.2
販売管理費	17,855	23.7	+18.0	110.4	50,384	24.2	+14.7	103.5
販売費	3,356	4.5	+47.9	110.9	8,361	4.0	+33.9	104.1
物流費	5,625	7.5	+7.0	105.8	16,312	7.8	+9.3	101.9
人件費	5,488	7.3	+14.8	105.9	15,817	7.6	+8.7	102.0
その他経費	3,384	4.5	+19.9	128.1	9,893	4.7	+20.8	108.1
営業利益	7,817	10.4	+3.1	105.7	18,063	8.7	△13.5	102.4
経常利益	6,349	8.4	△20.6	82.8	19,060	9.1	△11.6	93.5
特別損益	△101	—	—	—	△109	—	—	—
当期純利益 ※	4,219	5.6	△23.6	92.4	12,531	6.0	△14.8	97.3

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

国内市場シェア



出所：(株)インテージSRI+ 全国全業態 金額ベース
2022年3月期第3四半期より(株)インテージSRI+の集計範囲に変更があったため、2022年3月期第2四半期以前の数値を新集計範囲に基づき修正しています。

当期累計：2022年4月～2022年12月
前年同期：2021年4月～2021年12月
FY'19/3-FY'22/3：2018年4月～2022年3月

スナック市場シェア：カルビーとジャパンフリトレーの合計
ポテトチップス市場：ポテトチップス(生薄切り・生厚切り)・ポテトシュースト・ケトル合算、非公開PB含む
グラノーラ市場：シリアル市場・グラノーラカテゴリ

本資料に関するお問い合わせ：

カルビー株式会社 IR部

E-mail：2229ir@calbee.co.jp

<https://www.calbee.co.jp/ir/>

- グラフ上の事業年度表記はFY(Fiscal Year)を用いています。FY2023/3(FY'23/3)は2023年3月期を指しており、他の事業年度も同様に表記しております。特にその指定がない表記は、暦年を表しています。
- 本資料に掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。